

美和ダム【土砂バイパストンネル】による効果

台風第19号による出水において、土砂バイパス施設※を約9時間運用し、美和ダム貯水池への土砂流入を抑制しました。

今回の運用では、美和ダム貯水池へ流入する土砂（ウォッシュロード）を、**ダンプトラック約1万3千台分**（約6万7千 m^3 ）**抑制**することができたと推定されます。

※土砂バイパス施設とは

美和ダム貯水池への堆砂を抑制するとともに、ダム地点における土砂移動の連続性を確保するための施設。粗い土砂を堰き止める貯砂ダム・分派堰と、美和ダム貯水池を迂回して土砂を下流に流す土砂バイパストンネルなどで構成されています。

また、現在、土砂バイパストンネルを活用しダム湖に流入・堆積した土砂を下流に排砂するためのストックヤード施設を建設しています。



飯島堰堤（10月12日 13時頃）



土砂バイパストンネル吐口（10月12日 14時頃）

土砂抑制量の速報値について「流入量－土砂濃度関係式」を用いて算定した推定値を報告するものです。

